授業アイデア・中学校

「いただきます」を英語で説明できる？

ぴったりの訳がない日本の言葉を説明しながら、日本語と日本の文化を見つめ直します。

中2・3　1単位時間（50分）　話すこと[発表]・話すこと[やり取り]・書くこと

次期学習指導要領とのつながり



母語・自国の文化のメタ認知　日本のことを伝える　多様な文化理解

審議まとめは、母語や自国の文化のメタ認知を促すために言語の違い等について理解することを、充実させる内容として示しています。資料編では、外国語と対比されることで母語の特徴や良さの認知につながることや、外国人に伝えるために自国の歴史・文化を学ぶ動機付けが促されることが挙げられています。

「いただきます」「もったいない」「おつかれさま」など一語で訳しにくい言葉を

説明しようとすると、生徒は日本語の意味や、その背景にある考え方を改めて考えます。翻訳ツールで一語に置き換えるのではなく、自分の言葉で説明する活動にします。 P278 P282 資料(外⑭)P14 資料(外㉕)P25 資料(外㉗)P27

ねらい

一語では訳しにくい日本の言葉について、使う場面や気持ちを説明し、相手の質問に答えながら伝えることができる。

準備するもの

- 日本の言葉カード（いただきます、ごちそうさま、もったいない、おつかれさま、いってきます、よろしくお願いします など）
- 説明の型カード（We say it when 〜. / It means something like 〜. / We say it because 〜.）
- ALTへの事前依頼（説明を聞いて質問する役）

手順

① **ALTが「日本に来て不思議に思った言葉」を話します。生徒は聞いて、どの言葉のことかを当てます。** 5分

> When I came to Japan, everyone at lunch put their hands together and said something before eating. What did they say? What does it mean?
> 日本に来たとき、給食でみんなが手を合わせて、食べる前に何か言っていました。何と言っていたのかな。どういう意味なのでしょう。

② **班で言葉カードを1枚選び、「いつ使う？」「どんな気持ち？」「ほかの国にも似た習慣はありそう？」を日本語で話し合います。ぴったりの英語がないことに気付かせ、「訳す」のではなく「説明する」ことを確かめます。** 8分

There's no perfect English word for this. So let's explain it.
これにぴったりの英語はありません。だから、説明してみよう。

③ **説明の型を参考に、班で英語の説明を作ります。先生は、難しい日本語を既習の英語に言い換えるよう助言します（例：「感謝」→ say thank you for the food and to the people who made it）。** 12分

④ **班ごとにALTや他の班に説明し、聞き手は Do you say it at home, too? / Do you say it to your teacher? などと質問します。質問に答えながら説明を補います。** 15分

⑤ **ALTから、出身地で似た場面に言う言葉や習慣を聞きます。日本語と英語それぞれの言葉の背景にある考え方の違いや共通点を話し合います。** 7分

⑥ **「説明してみて初めて気付いた日本語のこと」を振り返りに書きます。** 3分

評価（見取り）のポイント

【思考・判断・表現】相手に伝わるよう、使う場面や気持ちを既習の表現で説明し、質問に応じて補っているかを見取ります。【主体的に学習に取り組む態度】言い換えを工夫して、粘り強く伝えようとしている姿を見取ります。

AIを使うなら

自分たちの説明を完成させたあとで、翻訳ツールで「いただきます」を訳すとどんな英語が出るかを確かめ、比べさせる方法もあります。「何が伝わり、何がこぼれ落ちるか」を考えさせることがねらいです。説明そのものを生成AIや翻訳ツールに作らせるのではなく、必ず自分たちの言葉で先に作ります。

うまくいくコツ・アレンジ

- 「英語には『いただきます』がないから冷たい」など、どちらかを下に見る結論にならないよう、言葉の違いの背景には文化や考え方の違いがあることを確かめます。
- 説明の型は3つ程度に絞り、言い換えの工夫に時間を使えるようにします。
- 外国につながる生徒がいる場合は、本人が望めば、家庭で使う言語の似た言葉を紹介してもらうと、多様な言語への関心が広がります。

アレンジ

- 小学校では、ALTの国の食事のときのあいさつを聞き、日本の「いただきます」と比べる活動にします。
- 高校では、敬語や「すみません」のいろいろな意味など、日本語の特徴を英語で説明する短いプレゼンテーションにします。

ワークシート（印刷できます）

このページを印刷

ワークシート：Explain a Japanese Word（日本の言葉を説明しよう）

Don't translate. Explain! / 訳すのではなく、使う場面や気持ちを英語で説明しましょう。

1. Japanese word（日本の言葉）：_____

_____

2. When do we say it?: We say it when _____.

_____

3. What does it mean?: It means something like _____.

_____

4. Why do we say it?: We say it because _____.

_____

5. 予想される質問とその答え：Q: _____ A: _____

6. 説明してみて気付いた日本語のこと：_____

Name: _____ Class: _____ No.: _____

ほかのアイデア

小学校で言えた単語、書けるかな？音と綴りの橋渡し

語順ボックスで、小学校の「言えた」を「書けた」に

相手に合わせて選ぶ！町のおすすめグルメ紹介

スクリーンタイム、わたしたちのルールは？

AIの例文をうのみにしない！「好き」で例文づくり

Can you～？は質問？お願い？おさそい？

覚え方を変えれば忘れにくい！単語の学び方実験

※ 次期学習指導要領は告示前です。審議まとめ（2026年10月5日）の方向性をふまえた原田英語.comのオリジナルのアイデアです。